観世会定期能

KANZE-KAI TEIKINOH 2023 May

5月

Kogō
能 小督

武田　宗典
Takeda Munenori

Tenko
能 天鼓
弄鼓之楽

観世　喜正
Kanze Yoshimasa

●能面
慈童（江戸時代）
Jidō

令和5年5月7日（日）

午後12時20分開場 午後1時開演

SUN., May. 7, 2023 | Open 12:20 Start13:00

二十五世観世左近記念

観世能楽堂

KANZE NOH THEATER

＜お客様へのお願い＞

・常態の上演形式を目指しておりますが、社会情勢に鑑み止む無く緊急時上演形式を講じる場合もございます。
・発熱、咳などの症状がある場合は、ご来場をお控え戴きますようお願い致します。
・ご来場の際は必ずマスクの着用をお願い致します。
・受付にて検温を実施しております。ご協力下さい。

・出演者、スタッフは検温を実施し健康状態を確認しております。
・政府・東京都など行政の要請により中止又は延期となる場合もございます。

チケット予約・お問い合わせ

観世会 | TEL：03-6274-6579　観世ネット | www.kanze.net（ネットで予約・コンビニ発券）

チケット発売　能楽堂販売　令和5年3月5日（日）
電話・インターネット　令和5年3月7日（火）午前10時より

料金（税込）※全席指定　Price(Including Tax,All Seats Reserved)

SS指定席12,500円　S指定席10,000円　A指定席7,500円　学生席4,200円

ハッピーアワーチケット
一般3,000円　学生1,500円

＊当日空席が出た場合、狂言終了後よりご入場いただけるハッピーアワーチケットを午後2時30分より販売いたします。
事前販売はございませんので、当日の御席のご用意がない場合は販売をいたしません。あらかじめご了承ください。

古典に抱かれて
11月1日 古典の日

令和5年5月7日（日）観世会定期能

【演目・出演者】

能　小督

シテ/源仲国	武田　宗典	後見	寺井　栄
ツレ/小督局	北浪　貴裕		坂井　音隆
トモ/侍女	久田勘吉郎	地謡	武田　志房
ワキ/勅使	工藤　和哉		上野　朝義
間狂言/里人	金田　弘明		関根　知孝
			小早川　修
笛	熊本俊太郎		藤波　重孝
小鼓	幸　正昭		武田　友志
大鼓	佃　良太郎		坂口　貴信
			小檜山浩二

狂言　昆布売

昆布売	三宅　右近
何某	三宅　右矩

午後2時40分頃（休憩20分）

仕舞

弓八幡	角　幸二郎	地謡	武田　宗和
杜若キリ	津田　和忠		浅見　重好
蝉丸	武田　尚浩		清水　義也
女郎花	藤波　重彦		坂井　音晴

能　天鼓　弄鼓之楽

前シテ/王伯 後シテ/天鼓	観世　喜正	後見	観世　清和
ワキ/勅使	宝生　欣哉		上田　公威
間狂言/勅使/従者	三宅　近成	地謡	岡　久広
			山階彌右衛門
笛	松田　弘之		中島志津夫
小鼓	成田　達志		木原　康之
大鼓	柿原　弘和		野村　昌司
太鼓	小寺真佐人		坂井　音雅
			武田　文志
			関根　祥丸

附祝言

終演予定　午後4時40分

・諸般の事情により、演目・上演形式・出演者の変更の場合もございます。
・館内の空調はお席によっては冷暖房の温度高低に差がございます。予め御留意いただきますようお願い申し上げます。
・公演中の無断撮影、録音は著作権等の法律に抵触いたしますので、固くお断り申し上げます。
・演能中の見所への入退場につきましては、制限させていただく場合がございます。何卒ご了承ください。

【あらすじ】

能　小督（こごう）

高倉天皇の寵愛を受けていた小督局は、中宮の父・平清盛の権勢を怖れ、嵯峨野の辺りに身を隠してしまう。高倉天皇に御文を届けるように命じられた源仲国は、十五夜の名月に小督は琴を弾くに違いないと思い、嵯峨野へ向かう。
小督が夫を想う「想夫恋」という曲を弾く音色を頼りに家を見つけた仲国は、侍女のとりなしもあり、小督に会う。帝からの御文を受け取った小督は涙する。そして、仲国は返書を受け取ると名残の酒宴で舞を舞い、小督に見送られ都へと帰って行く。

狂言　昆布売（こぶうり）

供を連れずに出かけた大名が、途中で若狭の昆布売に声をかけ、脅して太刀を持たせて供をさせる。しかし怒った昆布売は、今度は男の隙を見て太刀を抜いて男を脅し・・・。

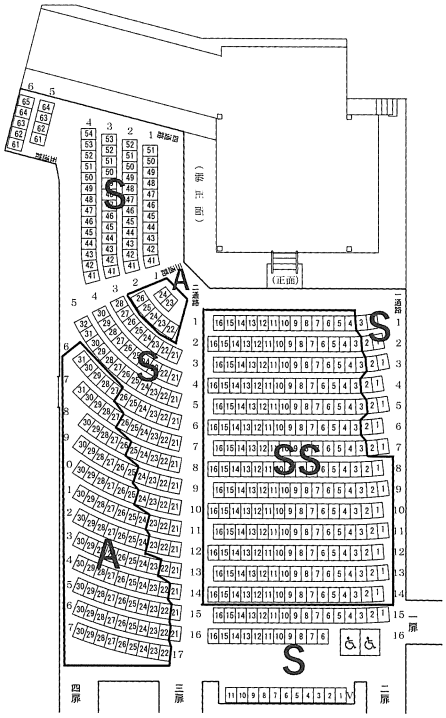
能　天鼓　弄鼓之楽（てんこ　ろうこのがく）

天から降ったという鼓を帝が召し上げようとするが、献上しなかったために天鼓は命を奪われる。宮中に据え置かれた鼓は、それきり鳴らなくなってしまうが、宮中に召された天鼓の父・王伯が鼓を打つと妙音を発する。心を打たれた帝により追善の管弦講が営まれると、天鼓の霊が現れ弔いに感謝し、鼓を打ち、舞を舞って姿を消して行く。

●能面解説

慈童（じどう）

ほのかに湛えた笑みからは、少年の美しさと品位が匂い立つ。頬に差した紅がその効果をさらに高めている。鼓を愛おしむ音楽の天才少年「天鼓」や、七百年もの時を老いることなく生きる美少年「菊慈童」などで使用する。河内作。江戸時代。



令和5年6月観世会定期能のお知らせ

6月4日（日）　午後1時始

頼政　大槻　文蔵

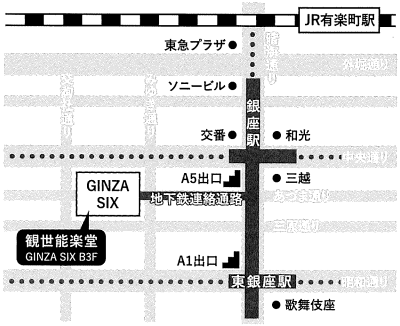
一角仙人 酔中之楽　藤波　重孝

チケット発売　会場販売　4月2日（日）
電話・インターネット　4月4日（火）

能楽はユネスコ（国際連合教育科学文化機関）による第1回「人類の口承及び無形遺産の傑作の宣言」を受け、世界無形遺産に認定されております。

二十五世観世左近記念 **観世能楽堂**

東京都中央区銀座6−10−1 GINZA SIX 地下3F
Tel: 03-6274-6579

地下鉄銀座駅からGINZA SIX地下2階につながる地下通路がございます。

●銀座駅／東京メトロ銀座線・日比谷線・丸の内線
A5出口より徒歩2分
●東銀座駅／東京メトロ日比谷線・都営浅草線
A1出口より徒歩3分
●有楽町駅／JR山手線・京浜東北線/
東京メトロ有楽町線　銀座出口より徒歩10分